

道整備交付金
社会資本整備
交付金等

2,800万円を減額

総額65億7,700万円

9月定例会は、11日から18日までの8日間開かれ、健全化判断比率や専決処分の報告が4件、平成27年度の一般会計補正予算をはじめ議案11件、諮問1件を可決。平成26年度各会計決算6件を認定した。

一般質問には、4人が立ち、奥四万十博覧会、災害対策、在宅医療・福祉施策、地方創生等について執行部をただした。

27年度補正予算

▼一般会計補正予算(第3号)

道整備交付金、社会資本整備交付金の内示決定により、工事請負費1億2,493万5千円減額、がけくずれ、住家防災対策事業2千万円、災害復旧費6千万円増額等、歳入歳出2,800万円を減額し、歳入歳出の総額を65億7,700万円とする。

可決(全員一致)

▼国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)

直営診療施設勘定49万3千円増額し歳入歳出の総額を1億5千137万8千円とする。

可決(全員一致)

▼介護保険事業特別会計補正予算(第2号)

平成26年度の介護給付費確定に伴い895万2千円を増額し、歳入歳出の総額を7億7千356万7千円とする。

可決(全員一致)

条例の制定・改正

▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、個人番号の利用範囲等に関し定めるもの。

可決(全員一致)

▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、関係条例の整備をするもの。

可決(全員一致)

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づき、関係条例の整備をするもの。

可決(全員一致)

▼葉山中学校区スクールバス使用料徴収条例の一部改正

中土佐町が公共交通再編のため、10月1日から町営コミュニティバスの運行を計画しており、高南観光バス(船戸・大野見間)の休止が決定したため、その代替措置として下桑ヶ市地区から岩土地区までの町民等を新田まで津野町スクールバスに混乗させ旅客輸送するため、料金を設定するもの。

可決(全員一致)

「過疎地域自立促進特別措置法」第6条第7項において準用する同条第1項の規定により計画を変更するもの。

可決(全員一致)

その他の議案

▼辺地に係る総合整備計画の策定

「辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律」に基づき、財政上有利な辺地対策事業債の借入を可能とし、公共的施設の整備を図るため、床鍋地区と郷地区において辺地総合整備計画を策定するもの。

可決(全員一致)

▼津野町過疎地域自立促進整備計画の変更

「過疎地域自立促進特別措置法」第6条第7項において準用する同条第1項の規定により計画を変更するもの。

可決(全員一致)

▼平成27年度大野統合簡易水道(西黒川)施設整備工事請負契約の締結